

品質で差別化を図るセミナー

～アルミニウム合金及びチタン合金を活用した製品価値向上を考える～

自動車の軽量化や、太陽光発電、液化天然ガスなどの新エネルギーシステムその他、電器市場の用途にもアルミニウム合金やチタン合金が活用されています。

今回の講座では、アルミニウム合金とチタン合金の違いや、強度、軽量化効果の比較事例、製造プロセス事例、また、これらの材料の適用製品についてテレビドラマ「下町ロケット」に出てくるような部品、材料の分析調査の現場の事例も交えてご紹介します。

皆様のご参加をお待ちしています。

～～～～開催要項～～～～

【日時】 平成28年3月3日(木) 18:00 ～ 19:30

【場所】 堺市産業振興センター 4階 セミナー室1
〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5

【講師】 (第一部)日鉄住金テクノロジー(株) 大阪技術営業部
部長 福井 清氏
(第二部)関西大学 化学生命工学部
教授 池田 勝彦氏
※裏面で講座内容を紹介しています。

【定員】 30名 (申込先着順)

【参加費】 無料

【主催】 公益財団法人堺市産業振興センター

【協力】 一般財団法人軽金属学会 関西支部

【申込方法】 下記の参加申込書に必要事項を記入いただき、ファックスにてご返送ください。
受講票等は発行いたしません。開催当日会場にお越しください。

【申込先】 公益財団法人堺市産業振興センター
担当:経営支援課:小松、神原
〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5
電話 072-255-6700/ファックス 072-255-1185



(公財)堺市産業振興センター 行

FAX 072-255-1185

品質で差別化を図るセミナー ～アルミニウム合金及びチタン合金を活用した製品価値向上を考える～ 参加申込書

会社名 :		創業5年未満の場合右横欄に○を記入下さい		
参加者 氏名	部署・役職名	住所(連絡先)	TEL	FAX

※お申込みに際し、いただきました個人情報は、当セミナーへのお申込みの確認及び当センターが行うセミナー等事業のご案内に利用させていただきます場合があります。

【講座内容】

【第一部】

講師：日鉄住金テクノロジー(株) 大阪技術営業部 部長 福井 清氏

標題：『アルミニウム材料の製品ビジネス事例と将来展望のアプローチ』

概要：

- ①近年のアルミニウム合金製品の適用事例を紹介するとともに、鉄鋼材料とアルミニウム合金の強度、軽量化効果の比較事例を紹介します。また、あまり知られていない圧延品や押出し品などアルミニウム製品の製造プロセス事例もご紹介します。
- ②自動車部品や航空機部品、パネル部品等の製品において溶接性、耐食性などアルミニウム合金製品を選択する際の考え方をご紹介します。実用事例としては、自動車の燃費向上のための軽量高強度部品や、航空機・新幹線に適用されるプレス成型品、押出し加工品、鍛造品などの適用製品などを紹介するとともに、軽量高強度化における応力腐食割れの事例についてもご紹介します。
- ③アルミニウム合金の品質・特性の調査方法など、テレビドラマ「下町ロケット」に出てくるような部品、材料の分析調査の現場の事例もご紹介します。

【第二部】

講師：関西大学 化学生命工学部 教授 池田 勝彦氏

標題：

『アルミニウム合金およびチタン合金の材料組織と特性(基礎)電気抵抗率からのアプローチ』

概要：

- ①アルミニウム合金およびチタン合金の組織制御の手段として用いられる時効処理について解説します。
- ②アルミニウム合金およびチタン合金の時効の特徴(同じ部分と異なる部分)をわかり易く解説すると共に、時効に伴う諸特性、特に機械的性質の変化について解説します。加えて、これら金属材料の電気抵抗率についても分りやすく説明します。
- ③アルミニウム合金、チタン合金の特性・特徴についても詳しく解説し、材料活用の方向性について考えます。